

段階2

地域デザイン案の作成

本日のミッション

- ① 前回RESASを使って分析したことを班ごとに発表する。
- ② ピラミッドチャートを用いてこれから取り組む課題を絞る。
- ③ 1つに決定した課題についての発表を行う。
- ④ プレゼンテーションに向けての準備をする。

(引き続き課題に取り組む場合は、今後の研究計画も立てる。)

前回RESASを使って分析したことを発表する

- RESASで比較した各自治体の特徴・課題を班ごとに発表
- ワールドカフェ方式での発表（5分×必要ターン）
 - ①班ごとに1つずつ「島」を作る。
 - ②各班の1人が「島」に残って発表し、他の人は自分たち以外の「島」に行って発表を聞き、質疑応答を行う。
 - ③他班の発表を聞いたら、感想・アドバイスを付箋に書いて貼る。
 - ④全てのターンが終了したら、各自が発表後にもらったアドバイスを班員と共有する。

課題の絞り込みを行う

- ブレインストーミングで活発な意見を出し合う。
思い付く限りの課題を出し、付箋に書き込んでいく。
- ピラミッドチャートを使って、出た意見を絞り込んでいく（*次ページ参照）。
- 取り組む課題（テーマ）を1つに決定する。

ピラミッドチャートを使った 課題の絞り込み



上段

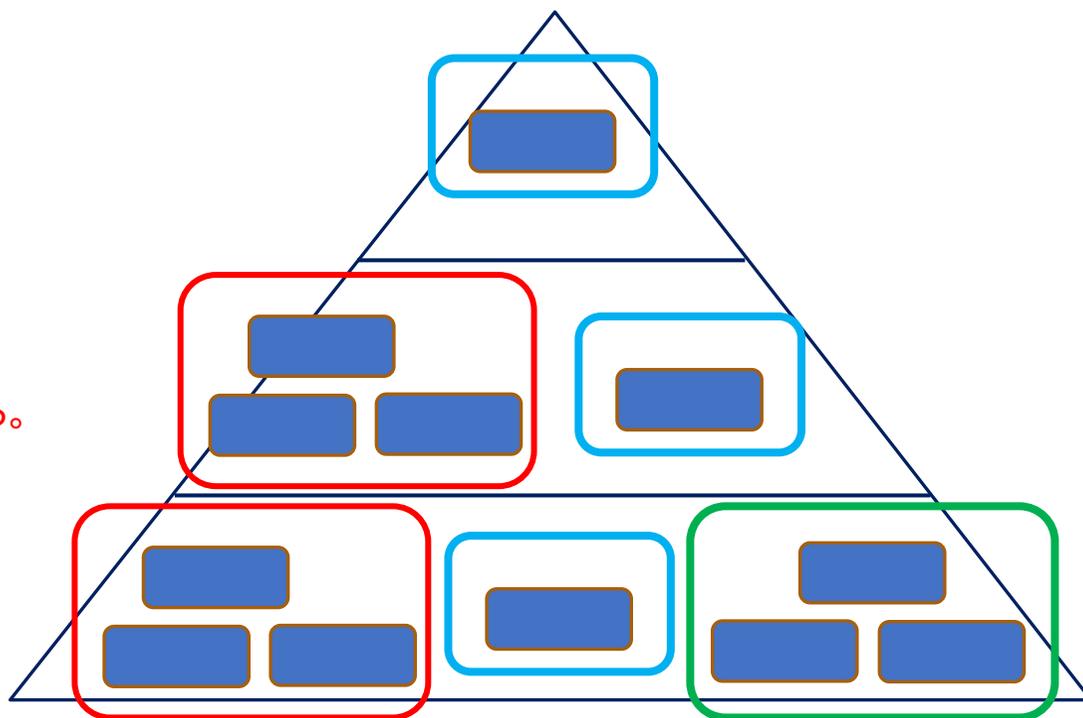
これから取り組む課題を
1つに絞る。

中段

よりよさそうな課題を中段に
上げて比較する。
研究する意義があるか、
実現可能性があるかを検討する。

下段

調べた課題や、思い付いた課題
等をできる限り書き出す。
→似たものをグループ化する。



絞り込んだ課題の発表

- 上段に設定した課題について発表を行う。
- 課題について各班で協議する。
- 引き続き課題に取り組む場合は、今後の研究計画についても協議する。
(自治体の現状のさらなる調査、インタビュー調査などのフィールドワークの必要性を検討する。)

次回に向けた準備

- 今までの成果を発表する機会に向けて、スライドで簡単な資料を作成する。
(発表5分、質疑応答5分程度を想定)
- インタビュー調査・アンケート調査などの足を使った定性的な調査をすることも可能である。
- 外部コンテストに応募する機会があれば、そちらへの挑戦も可能である。